

令和4年 第3回定例会（9月議会） 行政報告

令和4年9月7日

6月下旬から8月にかけて記録的な猛暑が続いたことに対し、気象庁では8月22日専門家をつくる「異常気象分析検討会」を開き、日本列島付近のジェット気流が北に蛇行したことによる異常な状態、極端な状態が猛暑をもたらしたとの発表がありました。

こうした異常な気象状態により、東北、北陸地方には8月1日から6日にかけて、大雨特別警報等が各地で発せられ、24時間降水量が観測史上1位となり、各地で大規模な災害を発生させました。その前線の南下に伴い、石川県や福井県、滋賀県などで大雨となり大雨による土砂災害、河川の氾濫や浸水など各地で甚大な被害が発生いたしました。

被災された方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地のみなさんが一日も早く平穏な生活が戻ることを心よりお祈りいたします。

南山城村でもこうした異常な気象状態の影響を受け、8月17日（水）大雨による土砂災害の恐れがあるとして、同日午後6時に5段階の大雨警戒レベルのうち、レベル3にあたる高齢者等避難情報として4地区318世帯に対し発令し、高齢者や体の不自由な方の早期避難を呼びかけました。幸いなことに、豪雨をもたらした前線通過による影響もほとんどなく、異常な気象状態に陥ることなく推移いたしました。

しかしながら、異常な気象による災害等は、どこに突然発生しても不思議ではない状況となっていることを念頭に、気象庁等から発出される気象情報を十分に活用・分析を行い、危険な地域の早期避難や人的被害の軽減等につなげられるよう、地域防災力の向上を図り、災害発生時の被害を最小限にとどめるため、取り組んでまいりたいと考えております。

第2回定例会（6月議会）以降の村の近況を報告させていただきます。

過日9月4日（日）精華町において行われました京都府総合防災訓練に南山城村として消防団をはじめ防災担当職員が参加をいたしました。大雨・洪水警報が発表され、一部に被害が発生しているという想定で、水防工法、救助救出訓練、地元精華町の自治会参加による訓練も実施されるなど、より実践的な訓練が展開されました。訓練では、被災時における関連部署との連携訓練も同時に行われたところです。なお、南山城村においても、同日午後より、各区・自治会等と連携した地域防災訓練を併せて実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の収束が見えないことから、今回は実施を見送りましたが、住民参加による防災訓練を計画していくとともに、関係機関との連携確認などの演習を実施することで、防災技術の向上を図り、南山城村における防災対策能力向上に努めて参ります。

次に、先の第2回定例会議会におきまして新型コロナウイルス感染症に係る追加支援策として補正いたしました住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金支給事業については、

対象世帯 31 世帯に対し 26 世帯、83.9%の申請があり、260万円の給付金を、また、低所得者の子育て世帯に対する生活支援特別給付金事業については、対象世帯 16 世帯の対象児童 30 人に 150万円の給付金の支給を行ったところです。

また、8月末現在を基準日として、住民2,528名の方を対象に原油価格や物価高騰などによる家計負担の軽減対策と併せ地域経済の支援の一環として、地域応援商品券とごみ袋の引換券の配布について、9月中旬頃から順次、配布できるように、現在準備を進めているところです。

次に、新型コロナウイルス感染症の感染状況ですが、新型コロナウイルス感染症に係る行動制限等の緩和が行われる中、夏休みやお盆休みといった人の活動・移動が活発になったことで7月中下旬より全国的に感染拡大し、村もこの第7波の感染拡大の影響を受け、多くの住民の方が感染されました。

南山城村における感染実態は、国の方針が、社会経済活動を維持しながら感染拡大に対応する感染制御と経済活動の両立を基本とした方向にシフトしたことにより、働いている方や若い方が人の接触の多い村外で感染し、症状が発症し陽性と確認できるまでの間に、感染対策が比較的できていない家庭内で、幼児・子ども、高齢者に拡散させる家庭単位の感染拡大が続いている状況となっております。幸いにも南山城村では、感染により重症化されたとの報告は現時点では受けておりません。これは、高齢者の4回目のワクチン接種が進んでいることや高齢者に比べ接種率が悪いとはいえ、20代から40代の若い世代の接種率が他市町村よりも高いことが幸いしているのではないかと思います。

村民の皆様には、行動制限がない中、誰もが感染するリスクがあるということを改めてご認識いただき、日常生活において感染リスクの高い行動を控えていただくとともに、基本的感染対策を徹底し、自己防衛に努めていただくようお願いいたします。また、今後、予定しておりますオミクロン株対応の2価ワクチン接種が、初回接種（1、2回目）済の18歳以上の方を対象に、追加接種（いわゆる5回目接種）として、9月中にも臨時予防接種として無料で接種できる方向で、政府から方針が示されております。審議会でワクチン接種等の承認があり、国等の接種準備が整い次第、住民のみなさんがワクチン接種を早期にできるようにご案内させていただきますので、積極的に接種され、新型コロナウイルス感染症に備えていただきたいと思います。

次に、農業関連でございますが、過日7月5日、6日の日程で、宇治市で開催された京都府茶品評会の煎茶の部では、上位1席から3席を南山城村の出品茶が独占し、今年度の南山城村の29回目の産地賞受賞が決まりました。この受賞結果は、本村のお茶の品質の良さが認められたものであり、生産農家の日々の栽培努力が評価されたもので、南山城村のお茶のブランド力向上につながったことをご報告させていただきます。

報告日 令和4年9月7日

南山城村長 平 沼 和 彦